

北海道浮魚ニュース

平成10(1998)年度 12号(通巻 No.33)

1998年8月31日

北海道立中央水産試験場 Tel: 0135-23-8707 Fax: 0135-23-8709
釧路水産試験場 Tel: 0154-23-6221 Fax: 0154-23-6225
函館水産試験場 Tel: 0138-57-5998 Fax: 0138-57-5991
稚内水産試験場 Tel: 0162-23-2126 Fax: 0162-23-2134
網走水産試験場 Tel: 0152-43-4591 Fax: 0152-43-4593

道東太平洋イカ類南下期調査結果

北辰丸(釧路水産試験場調査船)で行ったイカ類南下期調査結果をお知らせします。

調査期間: 1998年8月21日~26日

調査海域: 道東太平洋[北緯41度40分~42度20分, 東経144度~146度] (図1)

- ◎道東沖合スルメイカ確認できず
- ◎アカイカ 1 調査点で高CPUE

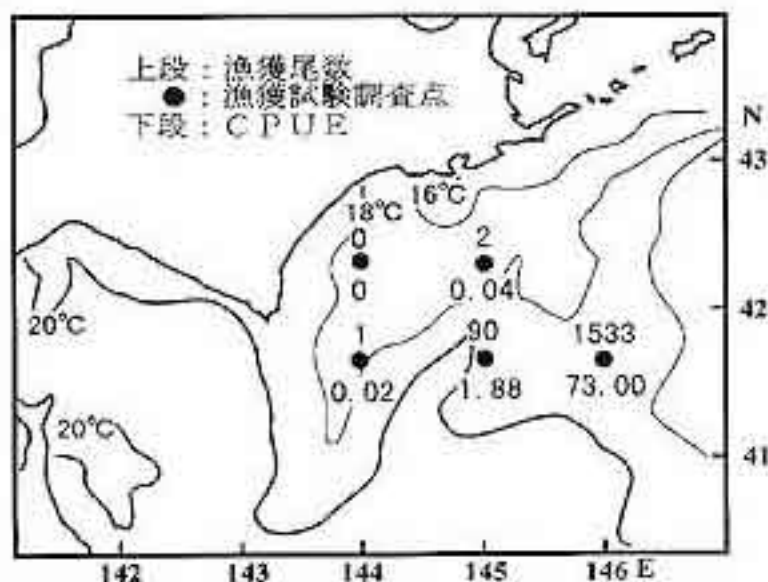


図1: アカイカ漁獲尾数と表面水温分布

①調査点の表面水温は16.7~20.1℃、50m深の水温は2.9~9.8℃でした。水温は前年より2~3℃高くなっていました。

②5調査点で漁獲試験をおこないましたが、スルメイカは全く漁獲されず、

アカイカは4調査点で1,625尾が漁獲されました(図1、表1)。スルメイカが漁獲されなかったのは、1993年以降初めてでしたが、アカイカのCPUEは1993年に次ぐ値でした。

北緯41度40分、東経146度の点ではアカイカの漁獲尾数が1,533尾、CPUE 73 [尾／(台・時間)] でした。その他のイカ類としてはツメイカ26尾が漁獲されました。

* CPUE [イカ釣機1台1時間あたりの尾数；この数字が大きいほどイカが多く分布している。]

表1 イカ類南下期調査 (1993年～1998年、北辰丸)

調査日程	スルメイカ		アカイカ		調査点数
	尾数	CPUE	尾数	CPUE	
1993年 9/14-22	446	1.6	3,485	12.2	7
1994年 9/5-22	255	1.0	1,157	4.5	5
1995年 8/28-9/1	591	3.1	475	2.5	4
1996年 8/26-30	617	3.0	2	0.0	4
1997年 8/25-29	3,036	17.4	123	0.7	4
1998年 8/21-26	0	0.0	1,625	7.9	5

③アカイカの外套長(胴長)は19～34cmの範囲でした。大きさは20cm台がほとんどで(平均値24.7cm)、30cm台はごくわずかでした。

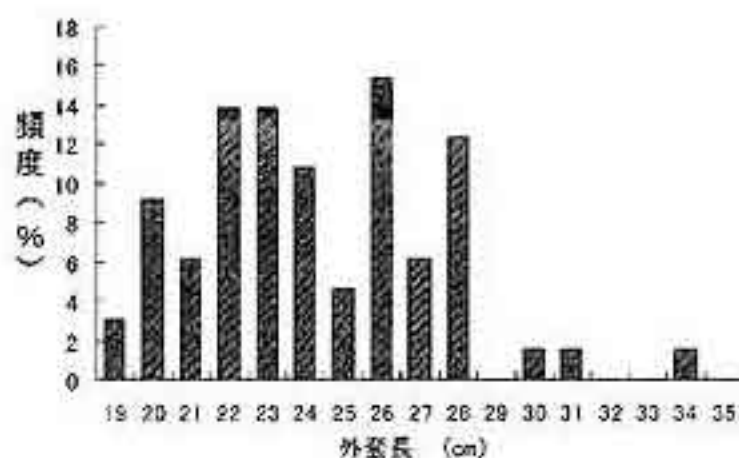


図2: アカイカの外套長組成図

◎各研究機関の資料を基にして、9月22日にスルメイカ漁況予報が北海道区水産研究所より発表されます。漁況予報は、発表されしだいこの浮魚ニュースでご紹介します。

(文責：釧路水産試験場資源管理部
直通電話 0154-23-6222)